

2017年「アジア都市景観賞」授賞式開催地、銀川市の代表団が来福

昨年に続き、2017年「アジア都市景観賞」の授賞式が行われる中国銀川市の代表団が、授賞式の企画及び準備状況を主催団体に報告し、協議するため、5月24日に来福しました。

報告及び協議では、昨年の授賞式の成功を踏まえて、今年度はさらに充実した内容となる見込みです。

授賞式では、たくさんの参加国・参加者が景観をキーワードに交流を行っています。昨年銀川で開催された授賞式には国内外から総勢1万人以上が参加しました。今年の授賞式は、都市間や民間の国際交流の機会がさらに拡大し、参加者も昨年を超えるものと期待されています。



5月24日 銀川市代表団報告・協議会の様子



5月24日 都市景観視察（アクロス福岡前）



5月24日 国連ハビタット福岡本部にて

翌 25 日、2016 年アジア都市景観賞を受賞した大分県玖珠町を訪問しました。朝倉町長をはじめとする玖珠町の関係者の案内で、「日本のアンデルセン」として知られる久留島武彦の記念館や国指定名勝である旧久留島氏庭園、町屋整備地区などを視察しました。「童話の里づくり」の精神に基づき展開される「街なみ環境整備事業」に関する説明に熱心に耳を傾ける姿がみられました。また、町をあげての歓迎に、銀川市代表団の皆さんは大変感激されていました。



5 月 25 日 玖珠町訪問 歓迎の様子



5 月 25 日 大分県有形文化財 茶屋栖鳳楼にて

銀川市代表団訪日について、人民日報電子版にも掲載されました。

<http://www.toutiao.com/i6424986809742131714/> (5 月 24 日)

<http://www.toutiao.com/i6424986959726248449/> (5 月 25 日)